

小児・成人脳性麻痺研究会

2016.8/28 (日) 13:00~16:10 (12:30 開場)

会場: 岩手医科大学 循環器医療センター 9階 第2講義室

参加費: 無料 各講演に日本語版スライドがあります

この度、小児整形外科学分野で高名な米国コロンビア大学小児整形外科教授ならびに同大学脳性麻痺センターの創立者David P. Roye, Jr.先生、同大学小児リハビリテーション科教授Heakyung Kim先生、同大学理学療法科准教授Debra Clayton-Krasinski先生をお迎えしご講演いただく機会を得ました。

脳性麻痺についてだけでなく、脊椎や股関節、リハビリ、疼痛管理などについても有意義な意見交換ができると思われまます。

通訳として同大学小児整形外科研究ディレクターならびに同大学小児脳性麻痺センター臨床研究ディレクターである松本寛子氏もいらっしゃいます。

貴重な機会ですので、多くの職種の方にご参加いただければ幸いです。

ープログラムー

13:00 - 13:10

開会の挨拶 岩手医科大学小児科学講座 教授 小山耕太郎先生

13:10 - 14:00 (質疑応答10分含む)

座長: 岩手医科大学小児科学講座 准教授 亀井 淳先生

David P. Roye, Jr., MD

「脳性麻痺総論 ~病態分類と治療理論~」

「小児と成人の整形外科手術 ~評価とタイミング~」

14:00 - 14:10 休憩

14:10 - 15:00 (質疑応答10分含む)

座長: 岩手医科大学小児科学講座 講師 赤坂真奈美先生

Heakyung Kim, MD

「筋痙縮治療と疼痛管理 ~ボツリヌス療法とリハビリ, 成人医療との相違点~」

15:00 - 15:10 休憩

15:10 - 16:00 (質疑応答10分含む)

座長: 岩手医科大学小児科学講座 助教 和田泰格先生

Debra Clayton-Krasinski, PT, PhD, MS

「成長にあわせてリハビリテーションと予後評価の方法」

16:00 -

閉会の挨拶 みちのく療育園 園長 伊東宗行先生

お問い合わせ先

岩手医科大学小児科学講座 担当: 塩畑 健

TEL: 019-651-5111 (内線8356)

FAX: 019-651-0515